

平成25年度 第4回下野市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成25年7月25日(木) 午後1時30分から3時30分
- 2 場 所 下野市役所石橋庁舎 201会議室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理人 川口桂子
委員 前原久
委員 三橋明美
教育長 古口紀夫
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員 教育次長 鶴見忠造
教育総務課長 野澤等
学校教育課長 川俣廣美
生涯学習課長 川中子保夫
文化課長 蓬田敏
スポーツ振興課長 渡辺房男
教育総務課課長補佐 増渕晴美
教育総務課副主幹 古橋栄一
学校教育課指導主事 高山靖子
- 6 傍聴人 なし
- 7 議 題
 - (1) 審議事項
議案第22号 下野市立小中学校の通学区域に関する規則の全部改正について
議案第23号 下野市立小学校小規模特認校実施要綱の制定について
議案第24号 下野市就学指定校変更に関する事務取扱要綱の一部改正について
議案第25号 平成26年度下野市立小中学校教科用図書採択について
- 8 協議事項
 - (1) 平成25年度下野市教育委員会点検評価報告書(案)について
- 9 報告事項
 - (1) 教育委員会後援等の承認について
 - (2) 平成25年度ウォータースポーツプロジェクトinしもつけについて
- 10 その他
 - (1) 庁舎建設に伴う発掘調査現地説明会について
 - (2) 教育福祉常任委員と教育委員の懇談会開催計画について

<p>永山委員長</p>	<p>あいさつ 会議録署名委員の指名 前原委員及び三橋委員 前回会議録の承認について、事前送付してある会議録の確認をお願いします。 訂正等があれば発言を求める。(特になし) (全委員承認) 会議録は確定とする。 次に、教育長の報告を求める。</p>
<p>古口教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校は夏休みに入った。小学校では教育相談日を設け、保護者と担任が情報交換を行なっている。 ・福島県湯川村の村長以下8名が、史跡整備の先進地である下野薬師寺跡等を視察に訪れた。湯川村勝常寺の薬師如来像等の保存管理を行うための視察である。
<p>永山委員長</p>	<p>何か質疑はあるか。 (特になし) 議事に入る旨を伝える。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>議案第22号「下野市立小中学校の通学区域に関する規則の全部改正について」説明を求める。 【説明要旨】 前回の委員会協議において提示した内容と、今回改正する規則を比較しながら、修正になる箇所を中心に内容を説明。 ○第1条(趣旨) 「学区」を別表での表現と同じ「通学区域」に改めた。 ○第4条(就学指定校の変更) 「必要な事項を別に定める」を「下野市就学指定校変更に関する事務取扱要綱により行う」とした。 ○同2項 みなし規定だったものを「下野市立小学校小規模特認校実施要綱により行う」とした。</p>
<p>永山委員長 前原委員 永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。 通して読んでみて、前より分かり易い文章になったと思う。 他に質疑等はあるか。このとおり決定してよろしいか。(全委員承認) 議案第22号は原案どおり決定する。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>続いて、議案第23号「下野市立小学校小規模特認校実施要綱の制定について」説明を求める。 【説明要旨】 前回の委員会協議において提示した内容と、今回制定する要綱を比較しながら、修正になる箇所を中心に内容を説明。 ○第1条(趣旨)</p>

<p>永山委員長</p>	<p>「学校教育法施行令第8条」は小規模特認校を含むため、8条の条文を削除し「第4条」を「第4条第2項」に改めた。</p> <p>○第2条（小規模特認校） 第2号 国分寺西小学校については、関係者の説明を行っていないため削除した。関係者への周知を図った後、追加指定したい。</p> <p>○第7条（遵守事項） 第2号の全文を削除した。今回の要綱第4条（就学時期及び就学期間）第2項と同内容になるため。 質疑等はあるか。このとおり決定してよろしいか。（全委員承認） 議案第23号は原案どおり決定する。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>続いて、議案第24号「下野市就学指定校変更に関する事務取扱要綱の一部改正について」説明を求める。</p> <p>【説明要旨】 議案22号で審議いただいた「下野市立小中学校の通学区域に関する規則」の全部改正に伴い、第1条（趣旨）におけるカッコ書きの内容が（平成25年下野市教育委員会規則第〇号）に変更になる。同様に規則の全部改正により第2条（申請等）第1項における「規則第4条」に「第1項」を加えるものである。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。このとおり決定してよろしいか。（全委員承認） 議案第24号は原案どおり決定する。</p>
<p>川俣学校教育課長</p>	<p>続いて、議案第25号「平成26年度下野市立小中学校教科用図書の採択について」説明を求める。</p> <p>【説明要旨】 来年使用する小中学校等の教科用図書について「義務教育諸学校の無償措置に関する法律第13条第4項」の規定に基づき、7月12日に開催された下野市立小中学校教科用図書選定委員会において選定いただいた、特別支援学級用教科用図書の採択をお願いするものである。また、併せて来年使用する小学校用教科用図書（平成22年度に採択）及び中学校用教科用図書（平成23年度に採択）の継続使用についても採択をお願いする。</p>
<p>高山指導主事</p>	<p>小中学校教科用図書の選定については前回と同様のため省略させていただき、特別支援学級用教科用図書選定についての詳細につきまして、高山指導主事より説明する。</p> <p>小学校特別支援学級用教科用図書について、調査研究の方針4項目に沿って選定を行った。今年度新しく取り入れた地図1冊、理科1冊、図工1冊、家庭2冊の計5冊の選定理由及び選定委員会での質疑、意見等について説明。</p> <p>中学校特別支援学級用教科用図書について、調査研究の方針3項目に沿って選定を行った。今年度新しく取り入れた社会1冊の選定理由及び選定委員会での質疑、意見等について説明。</p>

<p>永山委員長 川口委員</p>	<p>質疑等はあるか。 選定委員会においては、特別支援学級用図書調査研究における配慮事項の共通項目に「ビデオテープ、CD、ジグソーパズル型、パズル工作型など、図書として体裁をなしていない図書は適切ではない」とあるが、小学校の図工用図書で「切った・貼ったという言葉が用いられているのは適切なのか」といった意見等があった。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>これまでの教科書にない学び方ができ、自分で作るという新たな観点があるのはユニークで良い選定であると個人的に思っている。 中学校の社会科図書についても、なぞり書きや埋め込み式があって生徒が自分で教科書を作って行くという意味で、とても勉強になると思う。 他に質疑等はあるか。このとおり決定してよろしいか。(全委員承認) 議案第25号は原案どおり決定する。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>次に協議事項に移ることを告げる。 (1) 平成25年度下野市教育委員会点検評価報告書(案)について説明を求める。 【説明要旨】 当該報告書は表題に平成25年度とあるが平成24年度の事業を点検・評価したもので、平成20年度に開始されてから今年で6回目になる。外部評価委員会は7月21日と翌週28日の2日間実施された。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>※以下、目次に沿って報告書の概要、各課評価内容等について説明を行う。 質疑等はあるか。 評価委員の価値観で内容は変わってくると思うが、例えば「教育委員会運営事業」の評価がBで「教育委員会が身近なものになっていない」というのはどういう意味なのか。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>ホームページ上では情報公開を行っているが、一般の方、特に若い世代には顔が見えないという感じに捉えられているのではないか。また、先の教員の不祥事も念頭にあり、学校との連携を密にしていきたいということである。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>他市町村に比べ、下野市の教育委員会は委員会以外の他行事にも積極的に出席していると思うので、身近なものになっていないというのは意外な感じがする。また、教育相談員活用事業についても「地域からの声を吸い上げるなどの努力が必要」とあるが、具体的にどういうことを想定したご意見なのか、どんなことを求めているのかが判らない。</p>
<p>川俣学校教育課長</p>	<p>「不登校の生徒を見かけた自治会長がどこに相談したらいいのか分からなかった」という話を、たまたま評価委員の方が耳にして、地域の人が直ぐに連絡できる体制、また、それを周知することが必要ではないかということである。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>スクールアシスタント配置事業について「学校間の情報格差を減らして欲しい」とあるが、学校間で大きな情報格差があるとは思えない。</p>

川俣学校教育課長	当該事業の施策④として「情報教育アドバイザー」が入っているため、学校によってはホームページ等情報発信に多少の差が生じていることを指している。
野澤教育総務課長	今回、新しい外部評価委員が入ったことにより、評価の目が昨年より厳しくなったという印象はある。「概ね良好」は評価Bであるが、内容的には上々であり悪い評価ではない。評価Aというのは昨年以上の成果を出した場合のみの評価としている。そうしなければ、年々A評価ばかりが多くなるという意見も出された。
古口教育長	教育相談員活用事業についての「地域からの声」というのは、地域の民生委員との連携なども踏まえている。平成25年度は相談業務をセンター化して児童福祉課等とも情報の共有化も進めている。平成24年度段階ではそれがなされていなかったのので、次年度の評価は前進すると思われる。 5名の評価委員からは本当に積極的な意見を出していただいた。例えば10の意見が出た中で、1つ2つ、この点はしっかりやっていただきたい、今後に期待したいといった場合は評価Bということで、評価Aになったのはマイナス意見がなく、皆さんが評価したものになっている。短期間の中で客観的に判断していただいたと思うが、個々の委員の思いというものが、評価判断のひとつになったかも知れない。
川口委員	改善点が2つ以上あればB評価といった評価の経緯について、文章化できれば良かったと思う。
三橋委員	10ページに2枚の写真が載っているが、どこで行われた学校訪問なのか、また教職員懇談会なのか、2ページ目のように説明書きがあった方が良い。
永山委員長	次に報告事項に移ることを告げる。
野澤教育総務課長	(1) 教育委員会後援等の承認について説明を求める。 【説明要旨】 教育委員会後援等承認一覧に基づき、7月現在で5件の承認をした旨報告。
永山委員長	質疑等はあるか。(特になし) 次に(2)平成25年度ウォータースポーツプロジェクトinしもつけについて説明を求める。
渡辺スポーツ振興課長	【説明要旨】 今年で3回目になるが、7月15日に「ウォータースポーツプロジェクトinしもつけ」が開催された。内容は大松山公園を中心としたミニトライアスロン教室(大会)で参加者17名のうち親子組が4組あった。他にB&Gしもつけ指導者会による水辺の安全講習会も行った。
永山委員長	質疑等はあるか。 ミニトライアスロンの「ミニ」に規格はあるのか。
渡辺スポーツ振興課長	規格は特になし。大松山公園の敷地に合わせたという意味でミニとしている。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし)

<p>蓬田文化課長</p>	<p>続いて、その他に移ることを告げる。</p> <p>(1) 庁舎建設に伴う発掘調査現地説明会について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>庁舎建設に伴う道金林遺跡の発掘調査についての経緯と、現地説明会を7月28日(日曜日)に行う旨の説明。当日は小雨決行、強雨・雷雨は中止。本日、教育委員会としての現地案内を予定している。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>上記に関連して、事前に配付してある新庁舎の各フロア配置図に基づいて庁舎建設の概要を説明する。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>(2) 教育福祉常任委員と教育委員の懇談会開催計画について説明を求める。</p>
<p>野澤教育総務課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>昨年は9月28日に開催したが今年度も実施して行きたい。今回は教育委員から議題等を提案していただきながら、永山委員長が議長となって進めていきたと考えている。常任委員の都合もあり10月3日(木)・4日(金)で日程の調整をしたい。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>委員の皆様の日程はいかがでしょうか。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>※協議の結果、3日(木)を第1案、4日(金)を第2案として調整することに決定。</p> <p>質疑等はあるか。(特になし)</p>
	<p>次回の教育委員会は8月20日(木)の午後3時30分の予定とする。</p> <p>本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後3時30分閉会。</p>